

うっかりドーピングとは？

知らずに飲んだものに禁止物質が入っていても、ドーピング違反となります。**サプリメントの使用についても注意が必要です。**

アンチ・ドーピングに関する知識不足がうっかりドーピングを招くおそれがあります。監督・コーチはもちろんですが、何よりも選手自身が注意しなければなりません。

医療機関で医師に薬を処方してもらう時にも禁止物質が含まれていないかどうか**選手自身が確認**する必要があります。

競技者は、常に自分の口に入れるものに対して責任を持たなければなりません。



アンチ・ドーピングに関する薬の豆知識

●かぜ薬

(総合感冒薬・鼻炎薬)

禁止物質のエフェドリンなどを含むことが多く、**要注意**です。必ず成分を確認し、心配があればアンチ・ドーピングルールに詳しいスポーツドクターやスポーツファーマシストに相談してください。

●漢方薬

漢方薬を構成する生薬の中には、麻黄(マオウ)など、明らかに禁止物質を含むものがあるうえ、漢方薬は、動植物や天然物から作られるため、すべての含有成分が明らかになっているわけではないので、避けるべきです。また、「市販薬」や「のど飴」にも生薬が含まれる場合があるので**要注意**です。

●サプリメント

サプリメントは、製造や販売などの規制が厳しくないため、包装の表示や添付の説明書に、すべての含有成分が記載されているとは**限りません**。よって、その製品が禁止物質を含まないという保証はできず、確認が困難なため、服用は自己責任となります。過去にサプリメントを服用し、違反になった事例がありますので**要注意**です。

薬に関する各種問い合わせはFAXでこちらへ

福島県薬剤師会
ドーピング防止ホットライン

FAX 024-549-2209

※随時受付ですが、曜日によっては、回答が後日となる場合があります。



薬、食事(栄養)に関する各種問い合わせはFAXでこちらへ

公立藤田総合病院

薬剤部 FAX 024-585-2156

栄養管理室 FAX 024-585-5591

※随時受付ですが、曜日によっては、回答が後日となる場合があります。

※FAX様式が必要な場合は、公益財団法人 福島県体育協会ホームページからダウンロードできます。(スポーツ医事・トレーニング相談事業 様式1 FAX相談依頼書)

その他の問い合わせはこちらへ

公益財団法人 福島県体育協会

TEL 024-521-7896

FAX 024-521-7971

※受付時間 8:30~17:15 (土・日・祝祭日を除く)

このリーフレットは、
福島県体育協会のHPからも
ダウンロードできます。



<https://www.sports-fukushima.or.jp/>

「チームふくしま」は アンチ・ドーピング フェアプレイを宣言します

2021



ドーピングとは

競技力を高めるために薬物などを使用したり、その使用を隠したりすることです。

アンチ・ドーピングとは

ドーピングに反対して、ドーピングをなくすことです。

公益財団法人
日本スポーツ協会

公益財団法人
福島県体育協会
スポーツ医・科学
委員会



アンチ・ドーピング意志表示カード

(公財)福島県体育協会スポーツ医・科学委員会

「チームふくしま」は
アンチ・ドーピング
フェアプレイを宣言します

私は、治療薬等を使う際には、
禁止物質が含まれていないことを
確認してから使います。

このカードを携帯し、
必要に応じて
医師・薬剤師の方に
提示してください。

カードに関する
問い合わせ先

(公財) 福島県体育協会 TEL 024-521-7896

▲カードの部分を切り取ってご使用ください。